

55. 大將軍スギ

■ 指定日

昭和53年10月19日

■ 種別

天然記念物

■ 年代

■ 所在地

朝来市和田山町藤和

■ 所有者

藤和区



■ 内容

藤和区(標高370m)の東、大將軍塚のそばに立つ。根元から1.6mの位置で2本に、6～7mの位置でさらに10本に枝分かれしている。推定樹齡600年以上。

文和2年(1353)、丹波国佐治、山垣城主・足立遠政の長子・藤和(とうわ)が訳あってこの地に隠棲した。その時、自分より先にかつて仮住まいをしていた藤原正司という人物がいたことを知り、正司が自分の遠祖と同姓であることに因縁を感じた。ゆえに、正司の墳墓を崇拝し「大將軍」と尊称した。さらに、スギの木をそばに植えて神木としてあがめたが、これが現在の「大將軍スギ」に成長したと伝えられている。